



# 石部南学区

# まちづくり協議会広報

令和5年1月15日発行

第83号

広報部会

発行：石部南学区まちづくり協議会 湖南省石部南 3-5-1 石部南まちづくりセンター内 電話 0748-77-2535

## 迎春



ドローンにより撮影

## 新年のごあいさつ



石部南学区まちづくり協議会  
会長 渡邊 昇



新年あけましておめでとうございます。

ご家族の方々共々清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は、石部南学区まちづくり協議会の活動にご支援・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナも終息が見えず今年で4年目を迎えました。その影響で昨年の石部南学区まちづくり協議会の活動も制約をうけながらの活動となりましたが、委員の方々のご尽力により2年ぶりに「防災避難訓練」「ふれあい祭り」「こども食堂」「地域支えあい活動」など開催することができました。開催時には、多くの皆様に参加いただき大変良かったと思います。本年は癸卯(みずのとう)年で、物事の終わり始まりを意味し、これまでの努力が花開き、実り始める年になるそうです。コロナ禍の終息、ロシアのウクライナ侵攻の収束、物価の安定化等政治的に改善していただきたい課題ではありますが、このような時代だからこそ、自分たちの町を、区やまち協や関連団体と連携・協力しながら、地域の皆様との繋がりを強くして、まちづくりに取組んでいくことが大変重要になってくると思います。そのために、石部南学区まちづくり協議会の目的・目標をコミュニティプラン(5ヶ年計画)にまとめ住民の皆様と共に取り組を進めていかなければなりません。この活動取組みに住民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

これから本格的な冬を迎えます。健康にご留意いただき、皆様のご多幸とご健勝を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

## 各区長よりごあいさつ



石部南区  
土居区長

新年明けましておめでとうございます。  
令和4年度の自治会活動は、コロナと共存しながら出来ることはやって行こうということで始めました。石部南区の夏祭りも近隣の自治会が自粛される中、模擬店の数を少なくし、生ビールを中止する等の感染対策を皆で考えて3年ぶりに実施しました。また、今まで準備～後片付けまで2日間かかっていた夏祭りを、初めて夜ではなく日中に実施することで、1日で終わらせることが出来ました。9月の初めでしたが、天気にも恵まれ多くの住民の皆さんに参加頂きました。暑さ対策をどうするか等の課題がありましたが、次年度以降に改善していきたいと考えております。2年間実施出来なかった「日帰りバスツアー」も楽しみにしておられた住民の皆さんが、たくさん参加頂き大変喜んで頂きました。最後に、私事ですが、3期6年間努めさせて頂きました石部南区長を3月末で退任させて頂くことになりました。私の自治会活動とのかかわりも副区長として努めさせて頂いてから16年になりました。長期間のご支援ご協力ありがとうございました。今後とも、新区長にご支援ご協力をお願い致します。今年1年、皆様にとって良い年であることを願っています。



西寺・丸山区  
竹内区長

あけましておめでとうございます。皆様方には、新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、コロナウィルスの影響が終息せず、3年が経過しました。更には、ロシアによるウクライナ侵攻等で、世界的なエネルギーや穀物等の高騰など、経済や日常の生活にも影響が有り、解消の目処が見つからない状況が残念です。昨年は、コロナの規制が緩和される中で、『夕涼みの集い』を開催し、子供と保護者及び高齢者の異世代交流をしました。限られた時間内及び、参加者限定での催しでしたが、参加いただいた皆さん楽しんでいただけたと思っています。地域住民同士の協力・支援・交流を通じて、地域の活性とお互いの信頼が得られ、結果として、郷土愛と住み続けたい気持ち、笑顔豊かな地域づくりを皆で協力しながら継続できる事を願って、新春の挨拶とさせていただきます。



宝来坂区  
鳥井田区長

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい一年でありますように心からお祈り申し上げます。コロナ感染防止対策の中、計画通り自治会活動が進んでいかず、各地区の課題は共通した問題が山積みされています。しかし、小さな明るさを見つけて少しずつ前進しなければなりません。高齢化が進み、若い方との交流の場が希薄になってまいりました。今、真剣に意見交換をしながら、子ども達の未来を考える時だと思えます。私事で恐縮ですが、100歳の母親が居ます。おかげさまで、今だ現役の生活をしています。口癖は「心置きなく生きる、私が動けなくなるまで、何でもやらせて下さい。」です。私も宝来坂区長を5年間勤めさせていただきました。思う程皆様のお役に立てなかった事を残念に思っております。長い間、ご指導ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございました。新年にあたり、挨拶とさせていただきます。



東寺区  
吉川区長

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。昨年もコロナウィルスの影響で区の活動を制限せざるを得ない状況がありましたが、東寺区の基本的な考え「町並みと田園風景がきれいな自然豊かな郷を守り」「安心、安全」で「楽しく、思いやりのある」「歴史ある東寺」を継承して活動を具現化していきました。例えば、「町並みと田園風景がきれいな自然豊かな郷を守り」として、4月は、地域の水利、衛生面などを考えた井堀から始め、6月、10月は景観面にも配慮して河川愛護活動を行いました。また、山林、林道、登山道の不法投棄に対して、県、市、地域が共働して、回収を進められたことは、自然豊かな郷を守るうえで、今後の新たな方向性が見いだせた活動であったと思います。

その他、湖南三山、田植え・稲刈り交流、伝承行事、山林保全、きれいな田園風景など、各種団体との連携を密にして、みんなで安心、安全な、歴史ある東寺区の考えが具現できる取り組みをしていきたいと思っています。



宮の森区  
末長区長

新年あけましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎えご挨拶を申し上げます。皆さまには日頃から自治会の運営に対して、ご支援とご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。感染の波を繰り返す新型コロナウイルス感染症に活動は大きく制限を受け続けております。影響は社会生活の隅々に至っており、活動の基本である集まることを阻害しております。その中でも何とか前に進むよう活動している状態です。一人一人が感じる安心については個人差があり行事等の開催には慎重に考え、引き続き警戒をしながら皆さまの理解と協力をいただきながら運営していきたいと思っています。新しい年が、コロナ禍を乗り越えて明るく希望に満ちた素晴らしい一年となることを心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

## 住民のつどい

12月11日(日)9時半より、石部南まちづくりセンターにおいて「住民のつどい」が実施されました。湖南市より、高齢福祉課および認知症サポーターキャラバンメイトの方々を講師として招き、認知症を学び地域で支えるという観点から説明がありました。まずは、正しい知識を持つことから、そしてさりげない見守りを御願ひするという事です。講演終了後、各区に分かれて分散会を実施しました。参加者は36名でした。



## まちづくりセンター大掃除

12月17日(土)9時より、年末恒例のセンター大掃除が実施されました。各場所を分担して、11時にはすっかりきれいになりました。参加者は32名でした。みなさん、おつかれさまでした。



## 各区の情報

### 宮の森区

12月4日(日)宮の森自治会の各組組長と役員で集会場前広場、児童公園、西公園に設置されているジャングルジム・ブランコなど遊具のペンキ塗りを実施しました。雨が心配される曇り空でしたが遊具17点、ベンチ3脚を塗り替えました。ご協力ありがとうございました。



まち協今後の予定

- ・1月14日(土) サロンつむぎ 健康シリーズ・糖尿病
- ・2月13日(月) 防災研修 兵庫県広域防災センターと南京町界隈と沢の鶴資料館
- ・3月5日(日) ふれあいマラソン大会・ふれあい健康ウォーク ⇒ 実施の予定

石部南学区まちづくり協議会のホームページ

<https://ishibe-minami2.net/>

(メールアドレス info@ishibe-minami.net)



ホームページ メールアドレス